



◎ 「支部総体お疲れ様でした」

といいつつ新着情報です!!



3年ぶりに行動制限がない状況で実施された支部総体。“中止になるのではないか”とドキドキすることなく実施できて本当によかったです。総体は目標（ゴール）であるとともに、次のステージへのスタートラインです。まさに人生の大きな節目になる行事です。きっと今頃みなさんはその余韻に浸っているのではないのでしょうか。お疲れ様でした。図書館に来て本でも読みながら休んでいってください。

そこで！最近入った本を紹介します。要チェックです👏😊

- 📖 ビブリア古書堂の事件手帖Ⅲ（三上延）
- 📖 むき出し（兼近大樹）
- 📖 脳活！まいにち俳句パズル 春夏編（高柳克弘）
- 📖 無人島に生きる十六人（須川邦彦）
- 📖 世界が広がる押し活英会話（劇団雌猫監修）
- 📖 東大女子のノート（みおりん）
- 📖 <必要>から始める仕事おこし（日本労働者協同組合連合会編）
- 📖 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー2（ブレイティみかこ）
- 📖 作家たちの17歳（千葉俊二）
- 📖 狙われる18歳!?（日本弁護士連合会編）
- 📖 バドミントンの本 2冊
- 📖 ベースボールヒーロー大谷翔平 BOOK（宝島社編）

◎ 新聞を読もう！まずは見出しから 😊

いよいよ生徒用玄関付近に新聞が並びました。河北・朝日・読売・毎日・産経・日経の6紙が一気に読める体験は今までなかったのではないのでしょうか？どの新聞も読み方は同じです。先日の出前授業で教えてもらったとおりです。さらに、講師の先生は「見出しに目を通しただけでも記事の内容が大体分ります。」ともお話ししていました。ということは、忙しい人ほど見出しに注目すれば、素早く短時間で情報を得ることが出来るということです。ぜひ習得しましょう。

加えて、私がオススメする新聞の読み方は、“これだけは絶対毎日チェックしたい”というお気に入りのコーナーや連載を見つける事です。ちなみに私のお気に入りは、朝日新聞の『かたえくぼ』という小さなコーナーです（社説のページに掲載）。

例えば5/17は「『雨の復帰から50年』 まだ地が固まらない ～ 沖縄」。これだけなのですが、“上手いこというなあ”と感心します。そして、考えるきっかけにもなっています。とても大好きなコーナーです。更に関連記事を探して読むと理解が深まります。

1回目の6紙配達期間は5月・6月の2ヶ月間です。この機会に充実した新聞ライフを楽しみましょう\😊/。

